

法 学 号 外  
平成 29 年 5 月 23 日

各 私 立 学 校 校 長 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 29 年度国語問題研究協議会の開催について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、参加を希望される場合は、下記により当課あて提出願います。

また、期限までに提出がない場合は、希望なしとして取り扱うことを申し添えます。

記

1 提出書類

平成 29 年度東日本地区国語問題研究協議会（岩手大会）参加申込書（別紙）

2 提出先

岩手県総務部法務学事課私学振興担当 半田あて

E-mail : [AH0007@pref.iwate.jp](mailto:AH0007@pref.iwate.jp)

FAX : 019-629-5049

※メール又はファクスにて回答をお願いします。

3 提出期限

平成 29 年 6 月 26 日（月）

以上

【担当】私学振興担当 半田

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

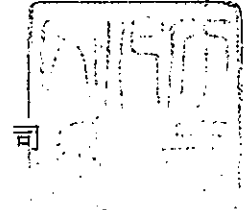
メールアドレス : [AH0007@pref.iwate.jp](mailto:AH0007@pref.iwate.jp)



29 庁 文 第 29 号  
平成 29 年 5 月 16 日

各 都 道 府 県 知 事  
各 都 道 府 県 教 育 委 員 会 教 育 長  
各 指 定 都 市 市 長  
各 指 定 都 市 教 育 委 員 会 教 育 長  
各 国 公 私 立 大 学 長  
殿

文化 庁 次 長  
中 岡



(印影印刷)

平成 29 年度 国語問題研究協議会の開催について (依頼)

文化庁では、国民の国語に対する関心を高めるとともに、国語施策の充実に資するため、毎年度、地区別に国語問題研究協議会を開催しておりますが、本年度も別紙「実施要項」及び開催県による「開催要項」により開催することになりました。

については、開催の周知及び参加者の派遣につき御配慮くださるようお願いいたします。

貴都道府県及び市関係、貴指定都市又は貴大学法人の参加者については、貴都道府県、貴指定都市又は貴大学法人でお取りまとめいただきたく、併せてお願いいたします。



本件担当 文化庁文化部国語課  
専門職 小沢 貴雄  
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2  
TEL 03-5253-4111(代) 内線 2842  
FAX 03-6734-3818

## 平成29年度 国語問題研究協議会 実施要項

### 1 趣 旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。

なお、本研究協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしており、学校教育における国語科教育の推進を直接の狙いとするものではない。

### 2 主 催

東日本地区・・・文化庁，岩手県教育委員会  
西日本地区・・・文化庁，宮崎県教育委員会

### 3 会期及び会場

地 区	会 期	会 場	参 加 範 囲
東日本地区	二日間 平成29年 7月27日(木) 28日(金)	岩手県 いわて県民情報交流センター アイーナ 〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 TEL 019-606-1717	北海道・青森・岩手・ 宮城・秋田・山形・福島・ 茨城・栃木・群馬・埼玉・ 千葉・東京・神奈川・ 新潟・富山・石川・福井・ 山梨・長野・岐阜・静岡・ 愛知
西日本地区	二日間 平成29年 8月24日(木) 25日(金)	宮崎県 メディキット県民文化センター (宮崎県立芸術劇場) 〒880-8557 宮崎市船塚3-210 TEL 0985-28-3216	三重・滋賀・京都・大阪・ 兵庫・奈良・和歌山・ 鳥取・島根・岡山・広島・ 山口・徳島・香川・愛媛・ 高知・福岡・佐賀・長崎・ 熊本・大分・宮崎・ 鹿児島・沖縄

※ 開催県や日程の関係から、参加範囲に該当しない地区の方が参加しやすい場合には、参加範囲に該当しない地区に参加することができる。

### 4 日 程

		12:30	13:00	13:15	13:45	14:15	14:45	15:00	16:30
一 日 目	受 付	開 会 式	国語施策 概要説明 [全体]	敬語及び 危機言語・ 方言説明 [全体]	国語に関す る世論調査 説明 [全体]	休 憩	漢字関係説明 [全体]		
二 日 目	受 付	発表・協議 [部会]	休 憩	協議・講評 [部会]	昼 食	講 演 [全体]	開 会 式		

※ 上記日程中の[全体]は全体会での説明・講演，[部会]は部会での発表・協議であることを示している。詳細は開催要項を参照のこと。なお、都合で日程等を変更することもあり得る。

## 5 参加者

- (1) 参加者の数は、開催県を除き1都道府県20名程度、1会場200名程度とする。
- (2) 参加者の範囲は、主としてア～オに該当する方とする。ただし、国語に関心のある一般の方からの希望にも広く応じるものとする。
  - ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員
  - イ 社会教育関係者、図書館関係者、報道・出版関係者
  - ウ 国及び地方公共団体の職員で、公文書の作成に関する指導又は広報資料の作成に携わる者
  - エ 学校教育及び社会教育に関わるボランティアメンバー
  - オ その他、教育や企業研修等に関わっている者
- (3) 参加者は参加する部会を自由に選ぶことができる。(会場等の都合により、希望に沿えない場合がある。)
- (4) 参加申込みの方法は、岩手県教育委員会及び宮崎県教育委員会から出されるそれぞれの「開催要項」によるものとする。

## 6 全体会説明テーマ

- (1) 国語施策の概要について
- (2) 内閣告示「常用漢字表」及び「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」について
- (3) 文化審議会答申「敬語の指針」及び危機言語・方言に関わる事業について
- (4) 国語に関する世論調査について 等

## 7 部会の編成及び運営

- (1) 部会は、3部会構成とする。
- (2) 各部会のテーマ、内容、定員等は、次のとおりとする。
  - 第1部会 表記(予定)(報告・協議・助言・説明, 70名)
  - 第2部会 言葉遣い(予定)(報告・協議・助言・説明, 70名)
  - 第3部会 県設定の国語施策に関わるテーマ(報告・協議・助言・説明, 70名)

## 8 講師及び助言者

講演講師及び助言者は、文化庁と開催県教育委員会との協議によって、ア～ウのうちから選任するものとする

- ア 学識経験者、専門的知識技能を持つ者
- イ 文化審議会、文化審議会国語分科会、国語審議会の委員、又は委員経験者
- ウ 文化庁、文部科学省、教育委員会の職員

## 平成 29 年度 東日本地区国語問題研究協議会（岩手大会）開催要項

### 1 趣 旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。

なお、本協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしており、学校教育における国語科教育の推進を直接の狙いとするものではない。

### 2 主 催

文化庁，岩手県教育委員会

### 3 会 期

平成 29 年 7 月 27 日（木）・28 日（金）

### 4 会 場

いわて県民情報交流センター アイーナ 7 階 小田島組☆ホール（開会式、全体会場）他  
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 TEL 019-606-1717

### 5 日 程

12:30 13:00 13:15 13:45 14:15 14:45 15:00 16:30

一 日 目	受 付	開 会 式	国語施策 概要説明 [全体]	敬語及び、危 機言語・方言 説明 [全体]	国語に関する 世論調査 説明 [全体]	休 憩	漢字関係 説明 [全体]
-------------	--------	-------------	----------------------	--------------------------------	------------------------------	--------	--------------------

9:00 9:30 10:50 11:00 12:20 13:30 15:00

二 日 目	受 付	発表・協議 [部会]	休 憩	協議・講評 [部会]	昼 食	講 演 [全体]
-------------	--------	---------------	--------	---------------	-----	-------------

※上記日程中の〔全体〕は、全体会での説明・講演，〔部会〕は部会での発表・協議であることを示している。なお、都合で日程等を変更することもあり得る。

### 6 参加範囲

北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・  
東京・神奈川・新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・静岡・愛知

※開催県や日程の関係から、西日本地区の方が参加しやすい場合には、参加範囲に該当しない地区に参加することができる。

〔西日本地区 平成 29 年 8 月 24 日（木）・25 日（金）  
メディキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場）  
〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚 3 丁目 210 番地 TEL 0985-28-3216〕

## 7 参加者

- (1) 参加者の数は、開催県を除き1都道府県20名程度、1会場200名程度とする。
- (2) 参加者の範囲は、主としてア～オに該当する方とする。ただし、国語に関心のある一般の方からの希望にも広く応じるものとする。
  - ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員
  - イ 社会教育関係者、図書館関係者、報道・出版関係者
  - ウ 国及び地方公共団体の職員で、公文書の作成指導又は広報資料の作成に携わる者
  - エ 学校教育及び社会教育に携わるボランティアメンバー
  - オ その他、教育や企業研修等に関わっている者
- (3) 参加者は参加する部会を自由に選ぶことができる。(会場等の都合により、希望に沿えない場合がある。)
- (4) 全体会講演(2日目午後)については、会場に余裕が見込める場合には、岩手県教育委員会で、上記ア～オにかかわらず広く国語に関心のある参加者の募集を別途行う。

## 8 全体会講演

講演講師：高木 展郎 氏(横浜国立大学名誉教授、元文化審議会国語分科会委員)  
演 題：「言語能力の育成とこれからの国語の授業 ―新学習指導要領を踏まえて―」

## 9 全体会説明テーマ

- (1) 国語施策の概要について
- (2) 内閣告示「常用漢字表」及び「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」について
- (3) 文化審議会答申「敬語の指針」及び危機言語・方言に関わる事業について
- (4) 国語に関する世論調査について

## 10 部会

- (1) 部会は、3部会構成とする。
- (2) 各部会とも、定員は70名程度とする。
- (3) 各部会のテーマ、内容等は、次のとおりとする。

部 会	内 容	発表団体及び助言者等
第1部会	「表記」について 表記に関する児童生徒の理解度や使用に関する実態調査の報告を基に、文化審議会答申『「異字同訓」の漢字の使い分け例(報告)』を踏まえて研究協議を行います。	【発表校及び発表者】 滝沢市立鶴飼小学校 教諭 相原 友子 滝沢市立滝沢南中学校 教諭 赤井 洋平 【助言者】 文化庁文化部国語課 国語調査官 武田 康宏
第2部会	「言葉遣い」について 敬語等の言葉遣いに関する生徒の実態調査の報告を基にした研究協議を行います。	【発表校及び発表者】 盛岡市立上田中学校 教諭 吉田 裕一 岩手県立一関第一高等学校 教諭 切田 望 【助言者】 文化庁文化部国語課 国語調査官 鈴木 仁也

<p>第3部会</p>	<p>「読書」について          学校、公立図書館、読書ボランティア団体の報告を基に、子供の読書活動推進に向けた取組について、文化審議会答申「これからの時代に求められる国語力について」（平成16年2月）を踏まえて研究協議を行います。</p>	<p>【発表者】          宮古市立山口小学校          主幹教諭 吉田 浩規          地域コーディネーター 佐々木 良恵          奥州市協働まちづくり部          生涯学習スポーツ課          生涯学習係長 高橋 公美          胆江ゆめネットワーク          事務局長 菊池 千賀子          【助言者】          文化庁文化部国語課          専門職 小沢 貴雄</p>
-------------	--	--

## 11 参加申込書の提出方法等

参加申込みについては、下記の（１）～（３）を御確認の上、別紙の参加申込書に従い、下記の期日までに申込みをお願いします。

**締切日：平成29年7月3日（月）**

### （１）参加範囲が東日本地区の参加者の申込方法

東日本地区の参加範囲にある都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象になる方については、都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人において、参加者を取りまとめて、下記申込先まで提出をお願いします（取りまとめの対象とならない方は留意事項（３）を御覧ください）。

【参加申込先】 岩手県教育委員会事務局 学校教育課 主任指導主事 武藤 美由紀  
 〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1  
 TEL：019-629-6137 FAX：019-629-6144  
 E-mail：[m.muto@pref.iwate.lg.jp](mailto:m.muto@pref.iwate.lg.jp) 又は [DB0003@pref.iwate.jp](mailto:DB0003@pref.iwate.jp)

【提出方法】 メール件名及びファイル名を「国語問題参加申込（都道府県名）」とし、別紙の参加申込書に必要事項を記載の上、上記アドレスまで電子メールで送付する。

### （２）参加範囲が西日本地区の参加者の申込方法

西日本地区の参加範囲にある府県、府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象となる方のうち、東日本地区の日程の参加を希望される方は、文化庁ウェブページに従って、御本人が直接文化庁までお知らせください。文化庁で取りまとめて岩手県教育委員会に連絡します。（取りまとめの対象とならない方は留意事項（３）を御覧ください）。

### （３）上記（１）、（２）以外の参加希望者の申込方法

都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象にならない方は、文化庁ウェブページに従って、御本人が直接文化庁までお知らせください。文化庁で取りまとめて岩手県教育委員会に連絡します。

※文化庁ウェブページ

[http://www.bunka.go.jp/sejsaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kvogikai/index.html](http://www.bunka.go.jp/sejsaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kvogikai/index.html)

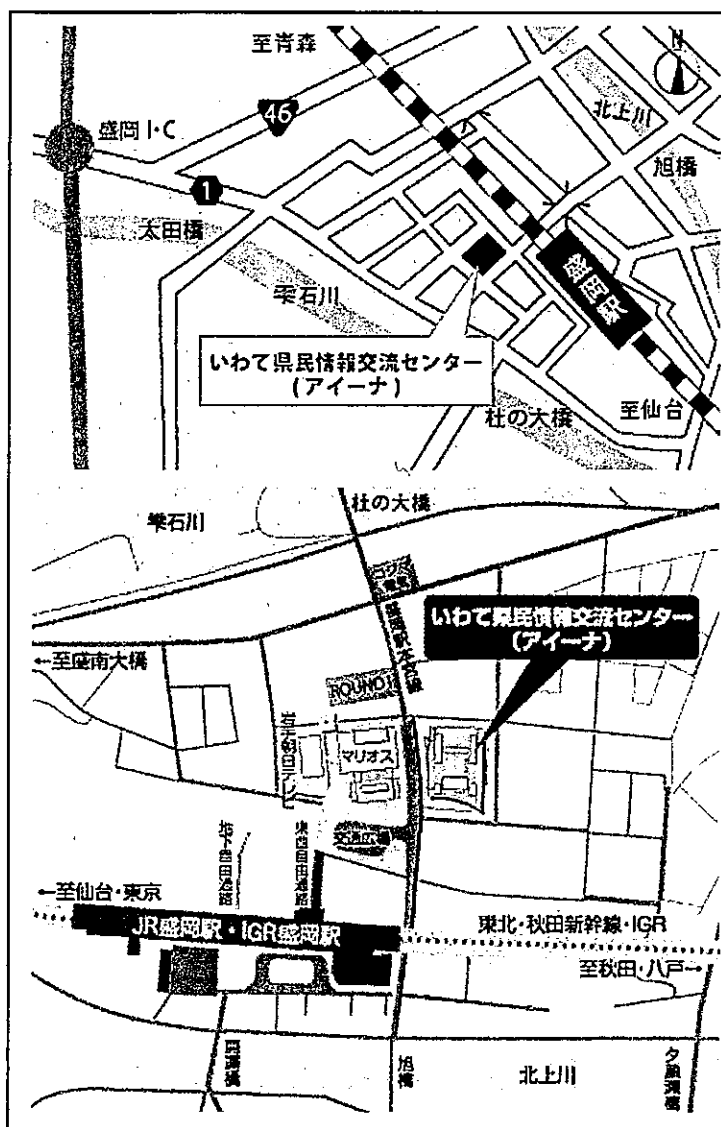
※申込みの際に頂いた情報は、本研究協議会に関する連絡や受付等での使用に限定し、本研究協議会以外で使用する事が無いように管理します。

## 12 交通・宿泊・昼食について

交通・宿泊・昼食については、参加者各自で手配をお願いします。

(会場内、会場周辺、盛岡駅ビル内には多数飲食店がございます。会場内での飲食は、一部可能です。)

## 13 会場アクセス



- ☆ 自家用車利用の場合  
東北自動車道盛岡ICより8分  
※駐車場は、周辺の有料駐車場を御利用ください。
- ☆ JR・いわて銀河鉄道(IGR)利用の場合  
盛岡駅より徒歩4分  
(盛岡駅2階東西自由通路を御利用いただくと近道です。)



(別紙)

平成29年度 東日本地区国語問題研究協議会 (岩手大会) 参加申込書

1 名簿記載責任者

都道府県名		所属名	
職名		氏名	
連絡先 (電話番号)			
(FAX番号)			
電子メールアドレス			

2 参加者名簿

番号	所属名(学校名, 部課所名等)	職名	ふりがな 氏名	1日目	2日目		全体会
				全体会	部会		
					第1 希望	第2 希望	
例	〇〇市立〇〇学校	教諭	いわて 岩手 たらう 太郎	○	1	3	○
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

(注)

- 参加希望部会については、実施要項の「10 部会」から第2希望までを選び、半角数字で御記入ください。ただし、希望者多数の部会については、調整させていただく場合がありますので、御了承ください。
- 本様式の電子媒体を希望される場合には、下記アドレス宛てに、お申し込みください。または、文化庁ホームページからもダウンロードできます。  
([http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html))
- 申込みの締切りは、7月3日(月)です。

【参加申込書送付先】

岩手県教育委員会事務局 学校教育課  
義務教育担当 主任指導主事 武藤美由紀  
E-mail: m-muto@pref.iwate.lg.jp 又は  
DB0003@pref.iwate.jp

## 平成 29 年度 西日本地区国語問題研究協議会（宮崎大会）開催要項

### 1 趣 旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。

なお、本協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしており、学校教育における国語科教育の推進を直接の狙いとするものではない。

### 2 主 催

文化庁，宮崎県教育委員会

### 3 会 期

平成 29 年 8 月 24 日（木）・25 日（金）

### 4 会 場

メディキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場）・イベントホール  
〒880-8557 宮崎市船塚 3-2 1 0 Tel. 0985-28-3216

### 5 日 程

			12:30	13:00	13:15		13:45		14:15		14:45	15:00		16:30
一 日 目	受 付	開 会 式	国語施策 概要説明 [全体]	敬語及び、危 機言語・方言 説明 [全体]	国語に関する 世論調査 説明 [全体]	休 憩	漢字関係 説明 [全体]							
			9:30	10:00		11:10	11:30		12:30	13:30		15:00		
二 日 目	受 付	発表・協議 [部会]	休 憩	協議・講評 [部会]	昼 食	講 演 [全体]								

※上記日程中の〔全体〕は、全体会での説明・講演，〔部会〕は部会での発表・協議であることを示している。なお、都合で日程等を変更することもあり得る。

### 6 参加範囲

三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

※開催県や日程の関係から、東日本地区の方が参加しやすい場合には、参加範囲に該当しない地区に参加することができる。

〔 東日本地区 平成 29 年 7 月 27 日（木）・28 日（金）  
いわて県民情報交流センター アイーナ  
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 Tel. 019-606-1717 〕

## 7 参加者

- (1) 参加者の数は、開催県を除き1都道府県20名程度、1会場200名程度とする。
- (2) 参加者の範囲は、主としてア～オに該当する方とする。ただし、国語に関心のある一般の方からの希望にも広く応じるものとする。
  - ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員
  - イ 社会教育関係者、図書館関係者、報道・出版関係者
  - ウ 国及び地方公共団体の職員で、公文書の作成指導又は広報資料の作成に携わる者
  - エ 学校教育及び社会教育に携わるボランティアメンバー
  - オ その他、教育や企業研修等に関わっている者
- (3) 参加者は参加する部会を自由に選ぶことができる。(会場等の都合により、希望に沿えない場合がある。)
- (4) 全体会講演(2日目午後)については、会場に余裕が見込める場合には、宮崎県教育委員会、上記ア～オにかかわらず広く国語に関心のある参加者の募集を別途行う。

## 8 全体会講演

講演講師：伊藤 一彦 氏(歌人、宮崎県立図書館名誉館長)  
演 題：「短歌の世界」(仮題)

## 9 全体会説明テーマ

- (1) 国語施策の概要について
- (2) 内閣告示「常用漢字表」及び「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」について
- (3) 文化審議会答申「敬語の指針」及び危機言語・方言に関わる事業について
- (4) 国語に関する世論調査について

## 10 部会

- (1) 部会は、3部会構成とする。
- (2) 各部会とも、定員は70名程度とする。
- (3) 各部会のテーマ、内容等は、次のとおりとする。

部会	内 容	発表団体及び助言者等
第1部会	「表記」について 表記に関する児童生徒の理解度や使用に関する実態調査等の報告を基にした研究協議を行います。	【発表者】 宮崎県教育庁学校政策課 副主幹 村山 育志 【助言者】 文化庁文化部国語課 国語調査官 武田 康宏
第2部会	「言葉遣い」(主に方言)について 移住促進PR動画が有名になった小林市役所地方創生課に方言の魅力を語ってもらい、方言に関する中学校の取組や児童生徒の方言に関する意識調査の報告等を基にした研究協議を行います。	【発表者】 小林市役所総合政策部地方創生課 主事 深草 由樹 主事 森本 潤葵 小林市立西小林中学校 教頭 柚木山 尚未 【助言者】 文化庁文化部国語課 国語調査官 鈴木 仁也

<p>第3部会</p>	<p>「日本一の読書県」を目指した取組について          県教育委員会として取り組んでいる          「日本一の読書県」を目指した取組についての報告とビブリオバトルのワークショップを行います。お気に入りの本を持って御参加ください。</p>	<p>【発表者】          宮崎県教育庁学校政策課          指導主事 上野 由夏          都城市立山之口中学校          教諭 鷺坂 陽利子</p> <p>【助言者】          文化庁文化語部国語課          専門職 小沢 貴雄</p>
-------------	---	--

## 11 参加申込書の提出方法等

参加申込みについては、下記の(1)～(3)を御確認の上、別紙の参加申込書に従い、下記の期日までに申込みをお願いします。

**締切日：平成29年7月28日(金)**

### (1) 参加範囲が西日本地区の参加者の申込方法

西日本地区の参加範囲にある府県、府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象になる方については、府県、府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人において、参加者を取りまとめて、下記申込先まで提出をお願いします(取りまとめの対象とならない方は(3)を御覧ください)。

【参加申込先】 宮崎県教育庁 学校政策課 指導主事 上野 由夏  
 〒880-8502 宮崎県宮崎市橋通東1丁目9番10号  
 TEL：0985-26-7239 FAX：0985-26-0721  
 E-mail：[ueno-yuka@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:ueno-yuka@pref.miyazaki.lg.jp)

【提出方法】 メール件名及びファイル名を「国語問題参加申込(都道府県名)」とし、別紙の参加申込書に必要事項を記載の上、上記アドレスまで電子メールで送付する。

### (2) 参加範囲が東日本地区の参加者の申込方法

東日本地区の参加範囲にある都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象となる方のうち、西日本地区の日程の参加を希望される方は、文化庁ウェブページに従って、御本人が直接文化庁までお知らせください。文化庁で取りまとめて宮崎県教育委員会に連絡します(取りまとめの対象とならない方は(3)を御覧ください)。

### (3) 上記(1)、(2)以外の参加希望者の申込方法

都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象にならない方は、文化庁ウェブページに従って、御本人が直接文化庁までお知らせください。文化庁で取りまとめて宮崎県教育委員会に連絡します。

※文化庁ウェブページ

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html)

※申込みの際に頂いた情報は、本研究協議会に関する連絡や受付等での使用に限定し、本研究協議会以外で使用することがないように管理します。

## 12 交通・宿泊・昼食について

交通・宿泊・昼食については、参加者各自で手配をお願いします。

(会場周辺には飲食店は余りありません。会場内の飲食については、施設内の一部において可能です。)

## 13 会場アクセス

### 【JR日豊本線】

- ・「宮崎駅」からバス15分  
「綾」「酒泉の杜」「古賀総合病院」行き  
④「文化公園前」下車  
「文化公園」行き ③「文化公園」下車  
「宮崎神宮」行き ②「宮崎神宮」下車  
「平和台」行き ①「霧島3丁目」下車
- ・「宮崎駅」からタクシー10分
- ・「宮崎神宮駅」からタクシー約5分
- ・「宮崎神宮駅」から徒歩約20分

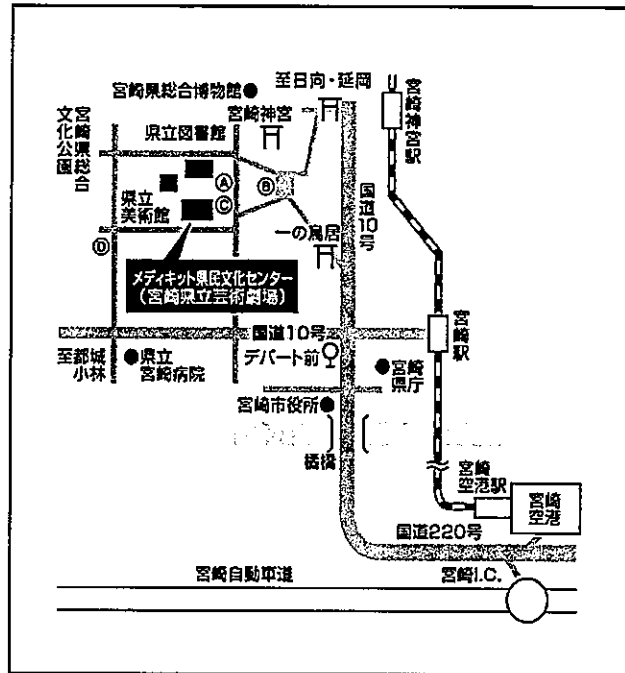
### 【高速道路】

- ・宮崎自動車道「宮崎IC」から国道220号を「延岡・宮崎」方面へ車で約20分
- ・東九州自動車道「宮崎西IC」から国道10号を「宮崎市内」方面へ車で約15分

### 【宮崎空港】

- ・空港からタクシー約30分
- ・空港からバス約40分

宮崎市街方面行き「橋通り3丁目」乗り換え ④「文化公園前」下車



(別紙)

平成29年度 西日本地区国語問題研究協議会（宮崎大会）参加申込書

1 名簿記載責任者

都道府県名		所属名	
職名		氏名	
連絡先（電話番号）			
（FAX番号）			
電子メールアドレス			

2 参加者名簿

番号	所属名(学校名, 部課所名等)	職名	ふりがな 氏名	1日目	2日目		全体会	
				全体会	部会			全体会
					第1希望	第2希望		
例	〇〇市立〇〇学校	教諭	みやざき 宮崎 幸男	○	1	3	○	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

(注)

- ・参加希望部会については、実施要項の「10 部会」から第2希望までを選び、半角数字で御記入ください。ただし、希望者多数の部会については、調整させていただく場合がありますので、御了承ください。
- ・本様式の電子媒体を希望される場合は、下記アドレス宛てに、お申し込みください。  
または、文化庁ホームページからもダウンロードできます。  
([http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html))
- ・申込みの締切りは、7月28日（金）です。

【参加申込書送付先、問合せ先】

宮崎県教育庁学校政策課

指導主事 上野由夏

E-mail : ueno-yuka@pref.miyazaki.lg.jp